

日本医療検査科学会医療情報委員会
令和6年度第2回委員会 議事録

1. 日時：2024年10月5日（土） 14：30～15：30
2. 場所：パシフィコ横浜会議室 511+512号室（ZoomによるWeb併用）
3. 現地参加：片岡、長原、瀬戸山、下坂、湯地、田中、佐藤、増田、松下、油野
Web参加：古賀、
欠席：中島、萩原、前田

4. 配布資料

資料1：前回議事録

資料2：技術セミナー参加のお誘い・医療検査と自動化 Vol49

5. 議事

1) 前回議事録（2024年度第1回委員会）の確認（資料1）

資料1、2に基づき、片岡委員長より前回議事録の報告がなされた。

前回議事録に関して、委員からの発言はなかった。

2) 報告事項

(1) 第6回医療情報技術セミナーについて（資料2）

テーマ：政府が推進する医療情報連携ネットワークに向けての臨床検査システムの在り方

日程：10月6日（日） 13:00～15:00（110分）

会場：第4会場 301

司会：片岡 浩巳（川崎医療福祉大学 医療技術学部）、長原 三輝雄（北陸大学）

講演1「全国医療情報プラットフォームとその先を見据えた情報標準規格への対応」

講師：山下 貴範（九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター）

講演2「臨床検査項目分類コード JLAC10/11 について」

講師：堀田 多恵子（九州大学病院 検査部）

講演3「JLAC10 と 11 普及に向けての取り組みと課題」

講師：康 東天（一般社団法人医療データ活用基盤整備機構 JLAC センター）

講演4「LIS および HIS における部内検査コードと標準コードの運用の在り方と課題」

講師：片岡 浩巳（川崎医療福祉大学 医療技術学部）

講演5「部内コードと標準コードのマッピングの課題～ AI を用いたマッピング事例～」

講師：瀬戸山 大樹（九州大学病院 検査部）

※セミナー前後でスクリーンに本セミナーの感想や要望等を収集するためのアンケート用 QR コードを表示する。

3) 審議事項

(1) 第7回医療情報委員会技術セミナー（2025年10月開催予定）のテーマについて
セミナーのテーマに関して各委員より、主なテーマ・方向性として以下のような意見が出された。

- ・今年の方角性を踏襲した医療情報連携ネットワークに関連した講演
- ・技術セミナーであるので、統計や情報処理に関するハンズオン（EZR、python）
- ・今回のテーマのような最新情報だけでなく、より初学者や若手が入りやすい基礎的な内容
- ・JLAC10/11のコーディングのやり方等について
- ・医療情報と精度管理について

これらの内容に加え、10月6日（日）の技術セミナー時アンケート結果を踏まえ、詳細については今後検討していくこととなった。

(2) 次年度以降の医療情報委員会の体制について（継続審議事項）

次年度以降の本委員会の体制について、現時点で委員長に湯地委員、事務局として田中委員が就任することが前回委員会にて決定した。長原副委員長が定年退職を控えており、次期副委員長について審議する必要がある。

▶ 副委員長に関しては、次回委員会時に決定する方針とした。また、下坂委員も退任を予定しており、後任については吉川直之副技師長の内諾を得ていると報告があった。

(3) アドバイザー松下先生より、R8年の保険改定に医療DXに必要なJLACの導入に実施料あるいは加算の要望を出すことを検討しているが、JLACの導入方法（採番等）について委員の皆様からご意見等を頂きたいと発言がなされた。

▶ これに関して片岡委員長よりJLAC10については外注会社からコードを得てマッチングさせるため自動で決まる。JLAC11についても外注会社が先に導入されると普及が早まるのではないかと。また、様々な課題はあるものの、試薬等に添付されているGS1-128バーコードとJLACを紐づけることで、製品経由でJLAC11がダウンロードできるようになると普及が促進されるのではないかと意見が述べられた。

(4) 田中委員より、JLAC導入に際してある項目に材料が複数ある場合全ての材料を設定する必要があるのか。ハウスコードで運用している施設がJLAC導入するに際し、これらの課題からハードルが高く踏み切れない状態であると意見が出された。

▶ 松下先生より検体の違いによってもコードは変わり、実際の現場においても最終的にどのコードを選択すれば良いか決められないのが確かに課題となっている。しかしながら医療DXにおいては検査も重要であるため、まずは43項目だけでも導入していければと発言がなされた。

▶ 片岡先生より検体種別は別のキーとして持っているため、一つの項目を選択すれ

ば検体種別を選べるようにシステムとしては作られているため、メインの項目のみを登録すれば良いのではないかと発言がなされた。

4) その他

(1) 次回（2025年度第1回委員会）開催予定について

日時：2025年4月19日（土）開催予定

場所：弘前市民文化交流館（現地とZoom会議の両方で開催予定）

文責 油野